

船橋市議会議員

立憲民主党

みっはし

三橋さぶろう

議会活動報告



市議会議員の定数

私は2015年4月に船橋市議会議員選挙に立候補したときから、市議会議員の定数（50人）を削減することを政策の一つに掲げています。

船橋市の財政状況は余裕がある状況ではありません。そのため船橋市では行財政改革推進プランを作成し、事業の見直し、民間活力の活用、そして各種公共施設等の使用料を大幅に見直し大半が値上げされました。市民の皆様にもご負担を強いています（値上げする条例改正については反対しました）。最近では新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢、円安などの影響により物価が高騰し市民生活に大きな影響を与えています。こうした状況から船橋市議会も身を切る姿勢を示すべきだという意見があり、私も賛意を示しており議員定数削減を目指しています。

議員定数を削減することで、経費削減以外に期待できる効果もあります。意見がまとまりやすく議事が簡潔に効率よく進められ、審議時間が短くなる。定数を減らすと選挙では従前より多くの支持を必要となることから、それだけ広域的なものの考え方や政策が必要になるなどの（裏面へ続く）

三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(44歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業
株式会社カネボウ
江東区健康スポーツ公社
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 初当選
- 2019年 2期目当選
- 特技: クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルレクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 船橋市消防団20分団2班 所属
- 好きな言葉: 出来ることからコツコツとやる
- 家族: 妻と特別支援学級に通う息子(小学生)、娘(幼稚園)の4人家族
- 趣味: 子どもと散歩、お酒

(表面から)

効果も期待できます。一方で市民の声を市政に届けるために、むしろ議員を増やすべきだ。定数を減らすと市民の声が市政に届かなくなる。という主張をされる方もいます。しかし私は約7年半の間、議員として活動してきた中で、市民の方から頂くご意見は一部慎重な方もおられますが「議員定数は削減した方が良い」というのが圧倒的です。

令和4年第三回定例会(会期8月29日～10月4日)では市民の方から「船橋市市議会議員の議員定数の削減を求める陳情」(原文のまま)が提出されました。概要としては今後の財政状況、時代の変化を捉えて議員定数を3名削減することを求めたものでした。委員会付託は省略され10月4日の本会議で採決が行われましたが、賛成者は私を含め17名で不採択となりました。

大変残念な結果となりましたが、定数削減に僅かかもしれませんが少し近づいてきたようにも思います。その理由は令和2年第一回定例会で議員定数削減の条例案が発議され、否決されていますがこのとき賛成した議員は私を含め14名でした。以前より議員定数削減に賛同する議員が増えています。焦る気持ちはありますが着実に進めていきたいと思っております。

ポスター掲示のお願い

『野田よしひこ』衆議院議員と『三橋さぶろう』のポスターを作製しました。ご自宅やご所有地の壁などに掲示していただける方は下記までご連絡ください。

サイズはA2のヨコ型

(タテ約420mm ヨコ約594mm)



船橋市議会議員 三橋さぶろう

〒274-0063 船橋市習志野台2-4-13 ネスト12 101

電話: 047-402-2810 FAX: 050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。